

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	06	0422	はなまき婚シェルジュ育成事業	
総合計画	重点戦略	人口減少対策				
	分野	人づくり				
	政策	4-1	地域主体のまちづくり			
	施策	1	地域づくりへの参加促進			
目的	結婚を希望する独身男女の結婚活動支援と定住促進を図るため、婚活支援員を育成する。					
対象	結婚を希望する独身男女を支援する個人					
意図	婚活支援員を育成することにより、婚姻数の減少を食い止める。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
婚活支援員（はなまき婚シェルジュ）育成事業 市内在住で男女の縁結びを支援する50歳未満の夫婦（申請受付日に夫婦とも50歳未満の者）を対象とした、結婚希望者の相談や出会いの仲介に必要な知識を習得する研修（計11回）を行い、7回以上の研修受講夫婦をはなまき婚シェルジュ（縁結び支援員）として認定する。						
市民参画の有無 []						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	はなまき婚シェルジュ育成研修受講数	組	計画		5	
			実績		2	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	はなまき婚シェルジュ認定数	組	目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
平成27年12月より育成研修受講者を募集開始したところ、3組の夫婦から申し込みがあり、平成28年3月に第1回研修会を実施した。 平成28年度中に10回の研修を行い婚活支援についての知識、意識を高めるとともに、事業をPRし多くの方に受講していただき認定件数の増加を図る。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	地方消滅都市の可能性もある中、人口減少対策は市が率先し積極的に取り組む必要がある。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	この事業を行うことで、結婚活動支援を行う団体と協働し、結婚活動希望者への細やかなサポートや、結婚活動支援者のモチベーションの向上が図られ、より一層の婚姻数の増加が期待できる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない <input type="checkbox"/>	
効率性	事業費・人件費の削減余地	継続的な取り組みを進めるためには、最小限の事業費であり、削減は難しい。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	市民に広く募集した事業であり、受益機会、費用負担とも適性であると考えられる。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
平成27年12月から受講生を募集し、第1回研修会を平成28年3月に開催した新規事業であるが、2組の受講者（夫婦）においては、婚活支援について積極的な姿勢であり真摯に研修を受講している。 次年度以降は、オープンセミナーを開催するなど、事業をPRしながら、関係団体等と連携を図った婚活支援を行う。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	0422	はなまき婚シェルジュ育成事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			63		63
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		63		63

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	-----------------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯

まち・ひと・しごと創生総合戦略ワーキンググループ検討事項

事業概要

婚活支援員（はなまき婚シェルジュ）育成事業

市内在住で男女の縁結びを支援する50歳未満の夫婦（申請受付日に夫婦とも50歳未満の者）を対象とした、結婚希望者の相談や出会いの仲介に必要な知識を習得する研修（計11回）を行い、7回以上の研修受講夫婦をはなまき婚シェルジュ（縁結び支援員）として認定する。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・若年層の結婚願望は依然として強いものの、生活の多様化等によりパートナーを見つけることが難しくなっている。
- ・本市の婚姻件数は、近年は400前後を横ばいで推移し、平成25年には385件となっている。
- ・結婚を望む若い世代の希望を叶えるため、出会いから結婚までの円滑な流れを構築するとともに、結婚に対する不安を取り除き、結婚を希望する者同士の良好な人間関係を構築する。

担当部署 部名 総合政策部 課名 地域づくり課 担当係長 佐々木 学 内線 454

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○事業内容

- (1) はなまき婚シェルジュの育成 **※平成28年3月 第1回研修会実施**
市内在住で男女の縁結びを支援する50歳未満の夫婦（申請受付日に夫婦とも50歳未満の者）を対象とした、結婚希望者の相談や出会いの仲介に必要な基礎知識を習得する研修を行う。
- (2) はなまき婚シェルジュの認定（任期2年 ※任期満了時50歳超は更新不可）
研修受講終了夫婦をはなまき婚シェルジュに認定。認定者は結婚希望者の支援を行う。
- (3) はなまき婚シェルジュ連絡会議の開催
はなまき婚シェルジュ相互の情報交換及び連携を図るため、定期的に連絡会議を開催するとともに、婚活支援活動のフォローアップを行う。
- (4) はなまき婚シェルジュへの活動費交付
はなまき婚シェルジュの活動を円滑に行うために、認定夫婦に活動費を交付する。
- (5) 市の結婚活動支援事業の広報、周知
はなまき婚シェルジュ事業のほか、市が行う婚活支援事業のPRを行う。
(ポスター作成等)

○事業費の積算

- 8節 53,000 円 講師料 53,000円
- 9節 3,000 講師費用弁償 75キロメートル×40円（盛岡市住吉町）
- 11節 7,036 リングファイル @338円×12冊
研修会記録用DVD @1,490円×2セット

